

研究課題名	人工知能による包括的小児歯科診断補助システムの開発
研究期間	実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	2011 年 4 月から 2026 年 9 月の間に、広島大学病院口腔健康発育歯科および既存試料・情報の提供機関（医療法人たんぽぽ小児歯科、すすき歯科小児歯科、あかしあ小児歯科）を受診し、パノラマエックス線写真、口腔内写真、歯列模型および CT のいずれかを撮影、採得した患者さん。
研究の目的・方法	<p>研究目的：歯科治療では、画像を用いた正確な診断が非常に重要です。特に、パノラマエックス線写真や口腔内写真、歯列模型、CT 画像からは、治療計画を立案するうえで欠かせない情報を得ることができます。歯科医師がこれらの画像を使用して行う診断を、人工知能により補助するためのシステムを構築することを目的としています。</p> <p>研究の方法：本研究では、診療録（カルテ）情報を利用して人工知能の学習データとし、診断補助システムの構築を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	カルテより使用する情報：生年月、年齢、性別、主訴、診断結果と所見、パノラマエックス線写真、口腔内写真、歯列模型、CT 画像とそれらの撮影・採得日（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
外部への試料・情報の提供	共同研究機関である札幌市立大学とクラウドを用いて情報を共有し診断補助システムの構築を行います。その際も、個人特定可能な情報は含まれていません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2024 年 1 月 12 日）
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないようにします。個人と連結させるための対応表は、各施設の管理者が厳重に保管・管理し、外部には提供しません。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 助教 岩本 優子</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中 純子</p> <p>共同研究機関 札幌市立大学 AIT センター 岡崎昌太</p> <p>既存試料・情報の提供機関 たんぽぽ小児歯科 達川伸行 すすき歯科小児歯科 鈴木淳司 あかしあ小児歯科 新里法子</p>
その他	なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としない

お問合せ先	<p>で下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 小児歯科 担当者：岩本 優子 〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5698</p>
-------	--